

第50回疫学研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 : 平成25年8月28日(水) 18:00～19:25 (第57回臨床研究倫理審査委員会同時開催)
2. 場 所 : 会議室2
3. 出席者 : 中川委員長、梶波副委員長、松井(真)、紺家、合田、笠井 各委員
欠席者 : 小坂、岩淵、八田 各委員
4. 議 題

【審議事項】

(1) 新規疫学研究の審議について(審議事項:実施の適否)

No.	審査課題名	所属	職名	研究責任者	審議対象	結果
180	育てにくさを感じている母親にかかわる保健師・助産師の体験	看護学部 母性看護学	講師	岩谷 久美子	新規	承認
183	新規疾患;TAFR0症候群の疾患概念確立のための多施設共同後方視的研究	血液免疫内科学	臨床准教授	正木 康史	新規	承認
184	看護系大学における初年次教育への取り組みの現状と課題	看護学部 基礎看護学	講師	久司 一葉	新規	承認
185	認知症高齢者に対しタキテルゲを施術する家族自身に及ぼすリックス効果の検証	看護学部 高齢看護学	准教授	小泉 由美	新規	承認

(2) 疫学研究定期的継続審議について(審議事項:実施継続の適否)

No.	審査課題名	所属	職名	研究責任者	審議対象	結果
7	日本人の白内障病型別発症率と発症・進行予測および危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	実施状況	承認
29	『糖尿病における合併症の実態把握とその治療に関するデータベース構築による大規模前向き研究—Japan Diabetes Complication and its Prevention Prospective study (JDCP study)—』への参加	糖尿病・内分泌内科学	教授	古家 大祐	実施状況	承認
53	日本人における白内障、翼状片、瞼裂斑の危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	実施状況	承認
76	小児および若年者の眼部紫外線被曝の影響に関する研究	眼科学	教授	佐々木 洋	実施状況	承認
82	日本人成人における瞼裂斑の有所見率と危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	実施状況	承認
87	中高齢者の両眼視線解析手法を用いた見え方の質に対する新指標	眼科学	助手	初坂 奈津子	実施状況	承認
99	職業性ストレスが occupational injury 発生に及ぼす研究	衛生学	准教授	石崎 昌夫	実施状況	承認

【報告事項】

(1) 迅速審査について

No.	審査課題名	所属	職名	研究責任者	報告事項	結果
166	乳がん化学療法経験者に対する脱毛等の美容的問題に関する調査研究	一般・消化器外科学	教授	小坂 健夫	新規	承認済
169	腸管不全に対する小腸移植技術の確率に関する研究	小児外科学	教授	河野 美幸	新規	承認済
173	月経随伴症状を有する青年期女性に対する症状緩和のためのタキテルゲ介入の検証	看護学部 基礎看護学	教授	酒井 桂子	新規	承認済
181	新生児消化管穿孔の実態調査(日本小児外科学会学術・先進医療検討委員会)	小児外科学	教授	河野 美幸	新規	承認済
182	新生児外科症例に対するアンケート調査-2013年新生児外科全国集計-	小児外科学	教授	河野 美幸	新規	承認済

(2) 疫学研究内容の変更について（審議事項：実施継続の適否）

No.	審査課題名	所属	職名	研究責任者	審議対象	結果
7	日本人の白内障病型別発症率と発症・進行予測および危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	研究期間変更	承認済
29	『糖尿病における合併症の実態把握とその治療に関するデータベース構築による大規模前向き研究—Japan Diabetes Complication and its Prevention Prospective study (JDCP study)—』への参加	糖尿病・内分泌内科学	教授	古家 大祐	対象症例数・研究期間・研究委託業者・研究代表者・研究担当者等の変更	承認済
29	『糖尿病における合併症の実態把握とその治療に関するデータベース構築による大規模前向き研究—Japan Diabetes Complication and its Prevention Prospective study (JDCP study)—』への参加	糖尿病・内分泌内科学	教授	古家 大祐	研究期間・研究担当者等の変更	承認済
53	日本人における白内障、翼状片、瞼裂斑の危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	研究期間変更	承認済
76	小児および若年者の眼部紫外線被曝の影響に関する研究	眼科学	教授	佐々木 洋	研究期間変更	承認済
82	日本人成人における瞼裂斑の有所見率と危険因子探索	眼科学	教授	佐々木 洋	研究期間変更	承認済
87	中高齢者の両眼視線解析手法を用いた見え方の質に対する新指標	眼科学	助手	初坂 奈津子	研究期間変更	承認済
99	職業性ストレスが occupational injury 発生に及ぼす研究	衛生学	准教授	石崎 昌夫	研究期間変更	承認済
137	高校生対象の講義に発問一回答として教育機器を使用した効果	看護学部 基礎看護学	教授	坂井 恵子	対象者追加・調査項目追加・研究担当者変更	承認済

(3) 疫学研究の終了について

No.	審査課題名	所属	職名	研究責任者	報告事項	結果
35	末梢T細胞性リンパ腫に対する自家および同種造血幹細胞移植の比較検討: 日韓共同研究調査	血液免疫内科学	教授	梅原 久範	終了報告	
47	透析導入患者の生命予後に影響を及ぼす健診受診歴の影響に関する前向き観察研究—日本透析導入患者コホート研究—	腎臓内科学	教授	横山 仁	終了報告	
98	訪問看護師向け「膀胱留置カテーテル管理」研修プログラムの開発	看護学部 在宅看護学	教授	前田 修子	終了報告	
142	訪問看護師向け膀胱留置カテーテル管理研修プログラムの効果検証	看護学部 在宅看護学	教授	前田 修子	終了報告	
106	多発性硬化症に対するメチルブレドニゾロンコハク酸エステルナトリウムの使用実態調査	神経内科学	教授	松井 真	終了報告	
114	患者必携の配布による自立支援型情報の評価と普及に関する合同研究	腫瘍内科学	教授	元雄 良治	終了報告	
122	近畿GIST研究会GIST登録事業(GIST患者の治療状況を把握するための疫学研究)	一般消化器外科学	教授	小坂 健夫	終了報告	
124	高齢者入所施設におけるインフルエンザ予防対策に関する研究	看護学部 高齢看護学	准教授	高山 直子	終了報告	
126	改訂版ストーマ周囲皮膚障害重症度評価スケール(ABCD Stoma)の信頼性の検証	看護学部 成人看護学	教授	紺家 千津子	終了報告	
149	ストーマ保有者におけるストーマ周囲皮膚障害評価スケール活用の意義	看護学部 精神看護学	教授	紺家 千津子	終了報告	
152	プレパレーション(処置・検査時の子どもの心理的準備)に対する看護師の認識と実施状況に関する研究	看護学部 小児看護学	准教授	宮内 環	終了報告	
154	妊娠期から継続的に関わる助産師の妊娠褥婦の産後うつを予測する要因とそのケア—開業助産師へのフォーカス・グループインタビューから—	解剖学Ⅱ	研究協力員	笹野 京子	終了報告	
159	大学敷地内禁煙と学生の喫煙習慣の関連	看護学部 地域看護学	教授	中島 素子	終了報告	